

## 上手に使おう 横浜の水

～健康と豊かな暮らしは蛇口から～

# 横浜ウォーター株式会社が南アフリカ共和国の水道事業支援プロジェクトを受注！ ～プロジェクトの代表として無収水削減に貢献します～

横浜ウォーター株式会社は、2018年10月17日付で、独立行政法人国際協力機構(JICA)が実施する技術協力プロジェクト「南アフリカ共和国 エクルレニ市における無収水対策プロジェクト」を受託しました。

### 【事業の概要】

南アフリカ共和国の水道事業は、恒常的な渇水状況や、給水施設の老朽化に伴う無収水※1率の増加、技術人材育成や技術継承の欠如による技術力低下等の課題があります。また、料金の低徴収率により経営も悪化しています。こうした課題に対し、同国において、安定した水供給や水道事業サービスの発展・向上に向け、無収水の削減が早期に取り組むべき課題に挙げられています。今回、特に無収水率が高いエクルレニ市を優先して支援するため、日本政府に対して要請がありました。

本事業は、エクルレニ市のパイロット地区におけるデータ収集、無収水対策戦略と実施計画の立案を通じて同市の水道事業運営の効率化に寄与するものです。横浜ウォーター株式会社は、本事業の代表者として、事業の取りまとめを行います。

- 1 件名：南アフリカ共和国 エクルレニ市における無収水対策プロジェクト
- 2 活動期間：2018年10月中旬～2019年3月下旬
- 3 参加企業：横浜ウォーター株式会社（代表者）  
八千代エンジニアリング株式会社（構成員）  
※いずれも横浜水ビジネス協議会会員企業

#### 4 具体的な業務内容：

- (1) パイロット地区におけるDMA※2特定と管網管理技術の現状及び課題分析
- (2) 取得データ及び既存データ分析と水収支を把握
- (3) 水収支・既存データを元にした市全体の無収水対策戦略の立案・実施計画策定
- (4) 市全体のDMA特定、水収支把握作業に係る経費積算・手順書作成
- (5) OJTを通じた水道事業担当職員の無収水対策能力の強化

※1 水道料金の対象とならなかった水量（配水管からの漏水や違法な使用による盗水など）

※2 DMA：District Metered Area（測定対象地域）は、水道メータを用いて配水量を測定・管理するために分割された配水区域をいう。



南アフリカ共和国地図

### エクルレニ市における無収水に関する現状と課題

エクルレニ市の無収水率は約40%であり、南アフリカ共和国国内で最も無収水、特に漏水の問題が深刻な地域です。同市は2024年までに無収水率を約20%以下に減らす目標を立てています。2020年の水需要予測は476万m<sup>3</sup>/日ですが、市での給水量（有収水※3+無収水）は420万m<sup>3</sup>/日であり、今後この需給のギャップを埋めなければ、深刻な水不足に直面する見込みです。（※3 水道料金徴収の対象となった水量）

～横浜ウォーター株式会社は、横浜市の有する上下水道事業ノウハウを生かし、国内外の課題解決に貢献します～

#### お問合せ先

【水道局の国際事業に関すること】水道局国際事業課長	山下 朋美	TEL 045-633-0115
【プロジェクトに関すること】横浜ウォーター（株）管理部長	井田 雅之	TEL 045-651-6100